

## (仮称) 下保谷四丁目特別緑地保全地区保全活用フォーラム事業概要 (案)

## さくらフォーラム (仮)

## ●日時

令和2年3月28日(土) 正午から午後3時30分まで

※フォーラム 13時から13時30分

※各調査活動報告コーナー 13時30分から15時

※観桜会 正午から午後3時30分まで

## ●会場

下保谷四丁目特別緑地保全地区 (屋敷林内の屋外で原則実施)

※観桜会もフォーラムイベントのひとつ(活用事例)として実施

## ●目的

「下保谷四丁目特別緑地保全地区保全活用方針」に基づき、令和元年度に実施した各種調査等の中間報告を行うことで、緑化審議会の活動を周知するとともに、特別緑地保全地区に対する市民等の関心を高め、今後の保全活用計画の策定に向けた機運醸成を図る。

## ●実施概要

①活動レポートを作成し、フォーラムの資料として活用する。

※活動レポートは、創刊号をはじめ、各調査の内容(中間報告など)をまとめ発行できるように準備する。また、それらについては仕様書における報告書とする。

②小委員会における各種調査等について、体験イベント、活動報告コーナーでの展示などを実施する。

③屋敷林保存会の活動について、ボランティア活動【高橋俊郎委員(保存会)の取組み】などについて展示などを実施する。

④参加者に対するアンケート調査を行い、今後の計画策定に活用する。

※屋敷林でやりたいこと、屋敷林に望むことなどを、数多く回答を集める。また、今後も継続して多くの意見を聞けるようにしていく。

※可能であれば、保存会に賛同し活動に参加いただける方を募集する。

## タイムスケジュール (案)

正午 観桜会開始

13:00 フォーラム開会 会長あいさつ 市長あいさつ

13:10 屋敷林の保全活用の方針と方向性について (会長)  
活動レポート創刊号について パワーポイントで説明

13:30 終了

13:30 活動報告コーナー、体験型イベント開始

～

15:00 活動報告コーナー、体験型イベント終了

15:30 観桜会終了

●フォーラム当日の流れ（午後1時開始）

- |   |     |
|---|-----|
| ①開会挨拶（会長）                                       | 5分  |
| ②市長挨拶   | 5分  |
| ③屋敷林の保全活用の方針と方向性について                            | 20分 |
| 【活動レポート創刊号を資料に屋敷林の保全活用の取組みを説明】                  |     |
| ※屋外でのパワーポイント使用をどのようにするか検討要                      |     |
| ④終了後の13時30分から活動報告コーナーで参加者の対応                    |     |
| ※コーナー開催時間以外、観桜会の参加者にどのようにコーナーを見せるか検討要           |     |
| ⑤小委員会の活動報告コーナー                                  |     |
| 1) 各調査関係のコーナーを設置し、パネル等で取組みを紹介                   |     |
| ※観桜会の参加者に自由に見学・体験してもらえるよう、屋敷林会場内にそれぞれコーナーを設置。   |     |
| 2) 屋敷林保全活用体験イベント                                |     |
| 簡易樹木診断体験、雨水浸透実験体験、屋敷林内建物見学ツアーなどの参加者が体験できる内容とする。 |     |
| ⑥閉会挨拶（副会長）                                      |     |

活動報告コーナー（案）

ア、植生管理

H23年度に実施した樹木診断の調査結果の展示など

※簡易樹木診断体験【実際に樹木の診断を屋敷林内で実施する】を体験型で実施

イ、母屋・蔵

武蔵野大学大学院生の屋敷林の活用ヴィジョン等の展示

※建物見学【武蔵野の建物としての特徴などを説明】を体験型で実施

ウ、文化財

屋敷林で昔の暮らしを探そう！【昔の暮らしを伝えている事物の写真と解説】

「屋敷林」の昔語り【尾張藩御貸具足が見つかっている。尾張藩の鷹場であったことに由来することなどを解説】展示など

エ、微気候調査

微気候調査結果等の展示

※雨水浸透調査実験装置見学【実験結果についての解説】を体験型イベントで実施。

オ、人材育成

地域住民ボランティアの紹介、屋敷林保存会の活動説明【ボランティアの人材確保に向けてのPR】展示など

白子が流域の緑としてとらえた屋敷林の紹介

アンケートの実施など

## イベント開催に向けての課題

### ●イベント内容検討

※各委員にどの程度ご協力いただけるか

### ●各調査の活動報告資料作成

※各委員にどの程度ご協力いただけるか

展示資料の作成（みどり公園課で展示用の資料（パネル等）を作成するのは作業面での人材確保、費用面の予算確保が難しい

（調査支援委託でどの程度の業務が可能か確認要）

### ●各調査報告コーナーを設置する場合は、当日の来場者対応に、多くの人員確保が必要

※報告会（フォーラム）の受付等（5名） 各コーナー（2名×5コーナー 10名）

観桜会受付等（3名）、会場案内等（7~8名：保存会が今までは担当してくれている） 現在考えられるだけで20~25名は必要か

### ●雨天時、イベント内容を変更して実施

※雨天時は、屋外での体験イベントを屋内で実施するなどの変更が必要となるが、室内で実施する場合の資料等の作成